

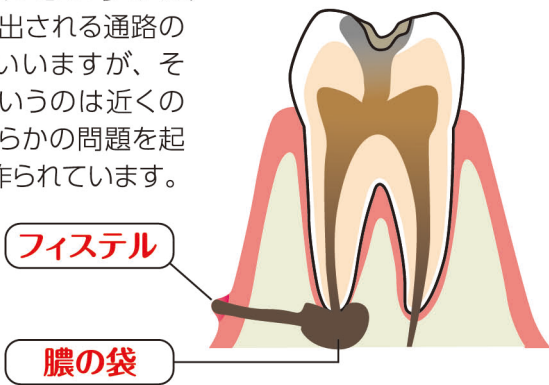
歯ぐきに白いできものが... これなんですか?

歯ぐきにプチッと白いニキビのようなものができることがあります。歯ぐきに白いできものができると、ほとんどの人が最初に疑うのが「口内炎」かもしれませんが、でも、口内炎のように日にちが経っても消えることがなく、いつまでもある場合には、歯に問題がある「フィステル」の可能性がります。



歯ぐきにできる「フィステル」とは?

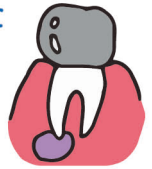
歯ぐきに白いできものができる原因として、口内炎や、粘膜の病気というようなものも可能性としては考えられます。でも、それがまるでニキビのようなできものに似ていて、押すと中から白っぽい膿が排出される場合、それはフィステルの可能性が高いと言えるでしょう。フィステルというのは、膿が排出される通路のことをいいますが、その膿というのは近くの歯が何らかの問題を起して作られています。



フィステルを起こす歯の問題としては 次のことが疑われます。

歯の根っこの先端に膿が溜まった

これは、根尖性歯周炎と呼ばれるもので、主に神経がない状態の歯の歯根内部に細菌が繁殖して、それが歯根の外にまで広がった状態です。



歯根が折れた

歯根に亀裂が入ったり、折れてしまったところに細菌が繁殖し、膿が溜まっている状態です。

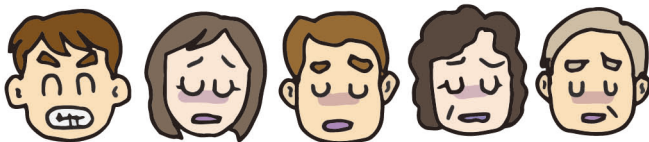


歯ぐきに「フィステル」ができた時は 早めの受診を!

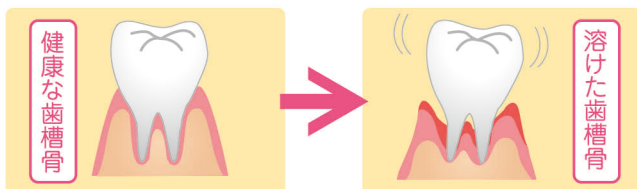
フィステルは問題を起こしている歯の治療を行わなければ決して治りません。口内炎は放っておいても日にちが経てば自然になくなりますが、フィステルはたとえ消えたと思ってもまた繰り返し同じ場所に出てきます。また、フィステルは通常それほど痛みを伴うことがなく、全く気づかない場合もあります。でも痛くないからといって治療をしなくて良いというわけではありません。放置すると感染が広がりますので、フィステルのような白いできものを見つけたら、早めに受診して適切な治療を受けるようにしましょう。



5人集まったら 4人は歯周病?



成人のおよそ8割が歯周病といわれています。歯周病は歯槽骨(歯を支える骨)を溶かす病気で、歯周病が進行するにつれ図のように歯槽骨が溶けてきます。



初期の歯周病は自覚症状がほとんどありませんが、進行するにつれ、歯ぐきから血が出る、膿が出る、口臭がひどくなる、歯がぐらぐらする、などの症状があらわれます。

重症化すると歯を失うだけでなく全身の健康にも影響します。歯科医院での定期的なチェックとケアで大切な歯を守りましょう。



歯ぐきから血が出る 口臭がひどい 口がねばる 歯ぐきが腫れる



歯ぐきが下がる 歯がグラグラする 歯の間隙が広がった

